

熱天

劇団熱血天使

劇団熱血天使
第14回公演

ヒュン

「知られざる旅」

2018年

1月10日(水)-14日(日)

川崎市アートセンター

アルテリオ小劇場

それは、精霊と言霊が生きていた時代。
天と、人と、大地は、一体だった。

邪馬台国。

女王・卑弥呼が治める、阿蘇の山と共に生きる言霊咲きわう国。

卑弥呼を始めとした鬼道を使う者たちは、
占トによって精霊と思いを通わせ、国の行く末を詔として告げる。

力を失いつつある卑弥呼は次期女王候補としてミヨとイヨを指名し、
ふたりの成長を待っていた。

国を左右する占トを行うことになった、ミヨ、イヨの進む先とは。

神器、神獸鏡が指し示す未来とは。

— 古代・邪馬台国を舞台に、人々の想いと思感が渦を巻き、火炎となって噴き上がる —

2018年1月10日(水)-14日(日)

	10 水	11 木	12 金	13 土	14 日
12:00				天	
13:00					地
14:00		地	天		
15:30				地	
17:30					天
19:00	地	天	地	天	

※ヒロインのみダブルキャスト 地：金井、沖村／天：山崎、竹内
※開場は開演の30分前

TICKET

S席 5,200円 (指定席、特典付き)
A席 4,200円 (指定席)
B席 3,500円 (自由席)

親子席 5,000円 ※完全独立スペースとなっているので、小さなお子様と
ご一緒に観覧いただけます。
(1ステージ1組大人2名様限定) ※乳幼児の入場料はチケット代5000円に含まれます。

※ご予約先着順に劇団が座席指定いたします。S席以外の具体的な座席の指定は承っていませんが、備考欄に希望のエリア等をご記入くだされば、可能な限りご対応させていただきます。

※『S席』は振り込み及び先予約会での販売のみの対応になります。
12/20ご予約、12/25お振り込みを締切とさせていただきます。
A席及びB席に關しても、12/20 までにご予約いただいたものはお振り込みでの入金をお願いしております。(入金締め切りは12/25)
12/21以降のご予約につきましては、劇場でのお支払いとなります。

S席について

【最前列中央 (C8-12) (D8-12)】
【後方ブロック最前列中央 (E7-10)】
【後方ブロック中央 (H7-10)】

以上からお選びいただき、ご観劇できます。

- ◆キャストの表情や細かい演技を楽しめる、臨場感たっぷりの「最前列」
 - ◆前の座席を気にせず、広々と空間を楽しめる「後方ブロック最前列」
 - ◆音響効果が最大限に味わえ、舞台全体を見回せる「後方ブロック中央」
- それ以外のエリアでご希望のお席がありましたら、そちらも選択可能です。

※ご予約先着順に座席指定いたしますので、ご希望に添えない場合がございます。予めご了承ください。
※取り扱いキャストの非売品、デカプロマイド、非売品公演グッズをお付けいたします。それぞれ、ご予約枚数ごとに内容が異なります。

詳しい座席表を知りたい方は、ヒミコ特設サイトをご覧ください。
<https://angelskokorozashi.wixsite.com/himiko2018>

〈ご予約〉下記のURL/QRコードからご予約ください。

PC用 <https://ticket.corich.jp/apply/87255/>
携帯用 <http://ticket.corich.jp/apply/87255/>



〈問い合わせ先〉

お問い合わせ◆info@nekketsutenshi.com
公式HP◆<http://kokorozashi-jp.wixsite.com/nekketsutenshi>
公式twitter◆[@nekketsu_tenshi](https://twitter.com/nekketsu_tenshi)
公式ブログ◆<http://s.ameblo.jp/nekketsu-tenshi/>

川崎市アートセンター kawasaki ART center

アルテリオ小劇場

小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩3分

〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺6-7-1

そは、ぬくもり、ははのむねのよのとち。
こは、ときのねをうつしん、ぞうとおなじく。
一生きる、生きる、生きて、生きて、その先へー

配役・相関図



クロス・踊り手



赤岩かほ 赤松英信 飯塚あみ 五十嵐 愛 神馬 彩 こばやかわいずみ 篠原生 樹子
高藤美玖 高橋 梢 萩原雪乃 口原奈緒花 平松香帆 山口りえ
劇団熱血天使

作曲・演奏者



那須寛史
QooSue/Studio Slow Slope

二胡・唄



中川えりか
アカラ

スタッフ
構成・演出／古野寛
脚本／シブサワホタル (CASTLE)
原案・スージーリエイター／菅沼萌恵 (劇団熱血天使)
振付／森澤智彦 (Dance Company MIMDC)
楽曲／秋山裕和 (HEAVEN GALLERY)
那須寛史 (QooSue/Studio Slow Slope)
演出助手／加藤葉子、千葉純一郎
舞台美術／小野まりの
舞台監督／森員裕 (ALT Labo)
音響／印南昭太郎
照明／佐藤恵
衣装／ののやまあき
ヘアメイク／渡邊まりあ
宣伝美術／荒巻まりの
宣伝写真／大友崇嗣
フライヤー撮影／ヒルタシンペイ
ビデオ撮影／かすや舞台記録
プロデューサー／工藤沙緒 (製作カプセル兵団)
以下、劇団熱血天使
座長／金澤洋之
広報／山崎愛実
芝居／沖村彩花
制作／菅沼結花、菅沼優、高藤美玖、藤田遼太郎
カスタマーサービス／黒吹ちよこ
統括マネージャー／関和順太
主宰・製作総指揮／水谷暖人
協力／絵空箱

劇団熱血天使とは

2008年 脚本家 水谷暖人によって立ち上げ。
作品全編を貫くテーマは「時代を越える時代劇」。

歴史を単なる知識とするのではなく、生の人間によるパフォーマンスを通し、
偉人の心を現代の人々に届け続けるべく活動を続けている。

2016年以降は地方公演も本格的に動き始め、
小田原、山口県萩、秋田県能代等、日本各地を舞台に活躍を続けている。

常識は変わる 状況は変えられる 志は変わらない

—すべての人に志を—

〈近年の活動実績〉

2017年9月 秋田公演「風の松原～明日を植えるひと」を、秋田、東京2ヶ所で上演。風の松原の再生と共に歩む会と共催。能代市長、米代西部森林管理署長などが登壇し、シンポジウムも開催した。能代市、能代市教育委員会、能代観光協会、能代市芸術文化協会、能代商工会議所、能代青年会議所、北羽新報、あきた白神農業協同組合、米代西部森林管理署、関東能代会からの後援。60に迫る企業からの協賛。朝日新聞、北羽新報、秋田魁新報等に計11回掲載され、地域を巻き込み盛り上がりを見せた。

- 2016
 - 11月 山口県萩市松陰神社内に建立された「立志殿」の柿落しとして招聘され、舞台『松蔭の夢』を奉納。
 - 9月 『天地に咲く』上演。山口県萩市観光協会の後援。ゆるきゃらの「萩にゃん」を迎え、萩市物産展を開催。
 - 4月 『高杉晋作没後150年記念事業』の記念式典『東行先生へのオマージュ』にて『偉人志語り』を上演。地元のメディアに大きく取り上げられた。
 - 1月 一般社団法人日本志コミュニティ協会 設立
 - 1月 『戦国北条記～虹は東に～』を小田原にて上演。1日で1500名を動員した。小田原市観光協会、小田原法人会の後援。地元企業の協賛を多数頂いた。
- 2015
 - 7月 『空-KUU-まほろばの先へ』上演。奈良県東京事務所、奈良県人会の協力を得る。ゆるキャラ「せんとくん」を迎え、観光PRと奈良県物産展を開催。
- 2014
 - 5月 神奈川県 瀬戸神社あじさい技芸祭出演。
『東の龍と西の太陽～古事記はじまりの唄～』より技芸奉納
 - 1月 小田原法人会「賀詞交歓会」にて招聘公演
- 2013
 - 12月 CID-ユネスコ団体登録
 - 10月 山口県萩市にて着物week「フェアウェルパーティー」出演

初演『ヒミコ』アンケートより

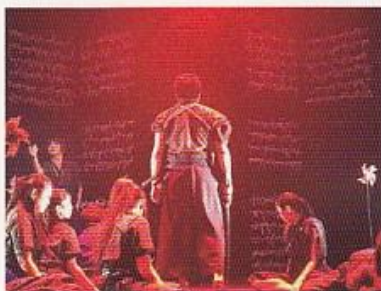
人と音と音楽と光で、天地万物を表している事に感動しました。ヒミコという1779年前の話が非常にうまく伝えられており、時を超えた気がしています。ありがとうございました。(60代男性)

感動して涙が止まりませんでした。誰でも持っているであろう心の闇が上手く表現されており、昔も今も変わらないのが人の影と光である事が心に響きました。(40代女性)

本当の自分を認めること、自分を許すこと、自分を愛すること。時代を超えて人間に共通する普遍のテーマで、訴えかけられるものがありました。(20代女性)

※CIDユネスコとは？

CID-UNESCOは、世界中の国々のあらゆるスタイルのダンスのための公的組織。全ての人々が、世界的な規模であらゆるジャンルの踊りを通して、芸術向上に対する共通の意識を持ち、「希望・愛・平和」を築き上げることを目的とする。1973年、ユネスコ本部の中に非営利目的の非政府組織として創設された。CID-UNESCO会員として現在155ヶ国より約600の組織団体、及びに4000人あまりのダンス研究者、教育者、振付家、ダンサーなどの個人会員が登録している。(CID公式ホームページより引用)



過去公演写真